

中西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第14号 令和4年12月22日



「なりたい自分になる」に向けて

早いものでもうすぐ冬休みを迎えます。今学期、学校目標「なりたい自分」に近づくために取り組んできた子どもたちの姿を各学年一人ずつ紹介します。「継続は力なり」という言葉があります。毎日の積み重ねを大切に、なりたい自分に近づくことで、自信をもち自分が好きになれるよう願っています。

- ・1年 「ともだちとなかよくする」←みんなが、えがおになることをする。
友だちより：いつもやさしいね。
- ・2年 「字がへただから、うまく書けるようになる」←字の練習をがんばる。
友だちより：漢字ドリルをがんばったね。
- ・3年 「算数がとくいになりたい」←自主勉強、学校でおぼえたことをりかいする。
ふり返りより：算数が楽しくなった。いろいろなことをおぼえ、家でもう一度やってみたらできるようになった。
- ・4年 「あいさつができる自分」←近所の人に会ったら、あいさつをする。
ふり返りより：近所の人、散歩をしている人、通学路にいた人みんなにあいさつできた。
- ・5年 「コロナ対策をして病気になるようにする」←手洗い、うがい、消毒をする。
ふり返りより：お店に入るときもきちんと消毒した。寒さ対策をしてかぜをひかないようにした。
- ・6年 「勉強での苦手をなくす」←勉強したことをふり返る。
ふり返りより：自分が苦手だと思うところは、家に帰ってからその日の復習をした。

新入児体験入学

12月16日（金）、次年度入学予定の園児が体験入学にやってきました。まず、1年生の子どもたちが、劇で学校の様子を伝えたり、ぴよんぴよんカエルと一緒に作って遊んだりしました。その後、全学年の授業の様子を見学しました。各所で子どもたちの交流が見られ、ほほえましく思いました。



2学期も残りわずかとなりました。子どもたちは、毎日の学習や様々な行事を通して大きく成長しました。今学期も保護者の皆様には、教育活動へのご理解・ご協力をいただきありがとうございました。冬休みは約2週間と短いです。新しい年を迎え、気持ちを新たにできる特別な期間でもあります。新学期、希望に満ちた子どもたちに会えるのを楽しみにしています。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。